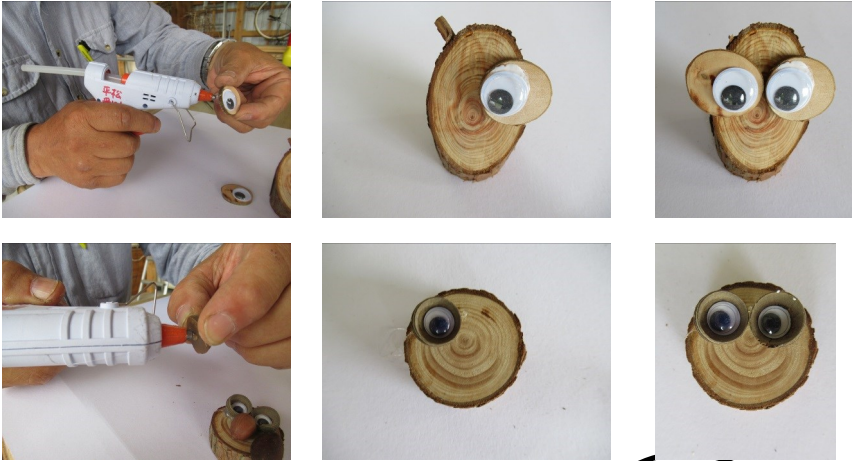


作り方 ② 目を作ろう ～その2～

薄く輪切りにした木に、市販されている目玉をはりつけ、①の本体部にグルーガンかボンドでつけよう。



目玉のはりつけ方でいろんな表情になるよ♪

市販の目玉の変わりに、カラーペンで書いてもOK♪



大きさが左右
違うのも
おもしろい！



作り方 ③ 鼻やまゆげ、翼、耳、足などをつけよう

鼻：小さなクリやドングリなどを目の下につけよう

翼：スギの皮や小枝の切ったもの、ツバキの実などを本体部の横につけよう

まゆげ：小枝を切って目の上へつけよう

耳：松ぼっくりの実などをつけよう

足：小枝を薄く切ったものや木の实などを本体部の下につけよう



できあがり～



〜できたフクロウを間伐材の枝や竹などを台にしてとませよう〜



間伐材とは・・・植林されたスギやヒノキは成長するにつれ、木々の間かくが狭くなり、放っておくと陽光が入らず森が暗くなり、木が弱くなったり動植物の生態系がくずれたり自然災害（大雨での土砂くずれ）が起きやすくなります。そのため密集した木々の一部を計画的に伐ることを『間伐』といいます。間伐された木材を『間伐材』と呼んでいます。

縁起物のフクロウ・・・森の賢者（知恵者）とか幸福を呼ぶ（福来朗、福走、不苦労など）鳥といわれています。

